

## 令和3年度の決算概要について

## 1 令和3年度入院・外来実績

## (1) 入院

ア 延入院患者数は98,866人となり、前年度実績(98,611人)と比べて255人増加しました。

イ 一日平均入院患者数は270.9人となり、前年度実績(270.2人/日)と比べて0.7人増加しました。

ウ 患者一人1日あたりの診療単価は69,241円となり、前年度実績(68,561円)と比べて679円上回りました。

・以上の結果、入院収益は入院単価の上昇と患者数の微増により、前年度決算額と比べて8,400万円余増加しました。

## (2) 外来

ア 延外来患者数は127,014人となり、前年度実績(124,367人)と比べて2,647人増加しました。

イ 外来診療日(243日/年)一日当たりの平均患者数は、522.7人となり、前年度実績(511.8人/日)(243日/年)と比べて10.9人増加しました。

ウ 患者一人1日あたりの診療単価は23,083円となり、前年度実績(22,788円)と比べて295円上回りました。

・以上の結果、外来収益は、外来単価の上昇と患者数の微増により、前年度決算額と比べて、9,700万円余増加しました。

## 【入院・外来実績 年度推移】

区 分		令和3年度決算 ①	令和2年度決算 ②	前年度対比	
				①-②	①÷②
入院	延入院患者数(人)	98,866	98,611	255	100.3
	本院分	94,618	93,650	968	101.0
	救命C分	4,248	4,961	▲ 713	85.6
	1日平均入院患者数(人)	270.9	270.2	0.7	100.3
	本院分	259.2	256.6	2.7	101.0
	救命C分	11.6	13.6	▲ 2.0	85.6
	病床利用率(許可ベース)(%)	64.0	62.9	1.2	101.8
	本院分	66.0	64.2	1.8	102.8
	救命C分	38.8	45.3	▲ 6.5	85.6
	病床利用率(実稼働ベース)(%)	71.6	72.2	▲ 0.5	99.2
	本院分	73.2	73.2	▲ 0.0	99.9
	救命C分	48.5	56.6	▲ 8.1	85.6
	入院1日診療単価(円)	69,241	68,561	679	101.0
入院収益(千円)	6,845,544	6,760,896	84,648	101.3	
平均在院日数(日)	11.3	11.6	▲ 0.3	97.4	
外来	延外来患者数(人)	127,014	124,367	2,647	102.1
	1日平均外来患者数(人)	522.7	511.8	10.9	102.1
	外来1日診療単価(円)	23,083	22,788	295	101.3
	外来収益(千円)	2,931,801	2,834,071	97,730	103.4
紹介率		68.3	75.1	▲ 6.8	91.0

## 2 令和3年度収支実績

### (1) 収益的収支（税抜）

#### ア 収益

- ・収益は145億4,100万円余で前年度の決算額を18億2,500万円余上回りました。
- ・医業収益は、入院、外来とも診療単価は上昇し、新型コロナウイルス対策としての一病棟専用化等が引き続き影響しているものの、入院患者数は微増し、入院収益は68億4,500万円余と前年度の決算額と比べて8,400万円余増加しました。また、外来収益も、患者数の微増により29億3,100万円余と前年度と比較して9,700万円余増加しました。
- ・その他営業収益については新型コロナウイルスに関する空床補償補助金の24億1,800万円余の受け入れがあったため前年度決算に比べ大幅な増加となりました。
- ・運営費負担金収益（営業収益）については、令和元年度の経常損益が赤字であったことによる公的基礎年金拠出金のための繰入が行われたこと等により前年度の決算額と比べて1億7,600万円余上回りました。

#### イ 費用

- ・費用は128億8,800万円余で、前年度と比較して、1億2,000万円余増加しています。これは、職員数の増や看護職員処遇改善等による給与費（一般管理費含む）が1億1,800万円余増加したことや、器機の保守委託料や高額な修繕費が増加したことに伴い、経費が9,200万円余り増加したことなどによるものです。
- また、材料費については、診療材料費は共同購入の参加による価格交渉の結果250万円余減少しましたが、薬品費が患者数の増加と高額な抗がん剤使用数の増により4,500万円余り増加し、前年度と比べて4,300万円余増加しました。

#### ウ 損益

- ・経常損益、純損益共に16億5,300万円余の黒字となり、前年度と比較して、15億6,600万円余、収支が改善しております。
- 計上黒字となった最も大きな要因は、空床補償補助金（24億1,800万円余）によるものです。

### (2) 資本的収支（税込）

- ・建設改良費による医療機器等の整備は6億5,200万円余となり、前年度と比較して、600万円余の増額となりました。主な建設改良費としては、医療用システムサーバーの更新（1億8,200万円余）、電子カルテシステムの更新（2,900万円余）、手術顕微鏡の更新（3,800万円）、血流計の更新（1,980万円）等があります。
- ・以上の結果、資本的収支は、12億4,900万円余の赤字となりました。

### 3 経営指標

- ・令和3年度経営指標の各比率については下記のとおりです。
- ・なお、経常収支比率については空床補償補助金受入による収益の増加が改善要因の一つになります。

(単位：%)

	令和3年度実績 a	令和2年度実績 b	前年度対比 a - b
医業収支比率	80.9	81.1	▲ 0.1
経常収支比率	112.8	100.7	12.1
給与比率 (対医業収益)	68.3	68.5	▲ 0.2
材料比率 (対医業収益)	27.7	27.8	▲ 0.1
経費比率 (対医業収益)	18.4	17.9	0.6
繰入比率 (対経常収益)	12.9	13.5	▲ 0.6

$$\text{医業収支比率} = \frac{\text{医業収益}}{\text{営業費用}} = \frac{9,952,179}{12,294,246} = 80.9\%$$

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常収益 (営業収益 + 営業外収益)}}{\text{経常費用 (営業費用 + 営業外費用)}} = \frac{14,360,026 + 181,010}{12,294,246 + 593,324} = 112.8\%$$

$$\text{給与比率} = \frac{\text{給与 (医業費用分 + 一般管理費分)}}{\text{医業収益}} = \frac{6,354,610 + 445,139}{9,952,179} = 68.3\%$$

$$\text{材料比率} = \frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} = \frac{2,757,486}{9,952,179} = 27.7\%$$

$$\text{経費比率} = \frac{\text{経費}}{\text{医業収益}} = \frac{1,834,990}{9,952,179} = 18.4\%$$

$$\text{繰入比率} = \frac{\text{運営費負担金}}{\text{経常収益 (営業収益 + 営業外収益)}} = \frac{1,810,491 + 62,137}{14,360,026 + 181,010} = 12.9\%$$

## 【収益的収支】（税抜）

（単位：千円）

区分	款	項	令和3年度決算 A	令和2年度決算 B	前年度対比 C=A-B
収益	営業 収益	医業収益 ①	9,952,179	9,756,879	195,300
		うち入院収益	6,845,544	6,760,896	84,648
		うち外来収益	2,931,801	2,834,071	97,730
		運営負担金収益	1,810,491	1,633,788	176,703
		資産見返負債戻入	55,054	20,776	34,278
		その他営業収益	2,542,302	1,141,482	1,400,820
		小計 ③	14,360,026	12,552,925	1,807,101
	営業外 収益	運営負担金収益	62,137	82,157	▲ 20,020
		その他営業外収益	118,873	80,481	38,392
		小計 ④	181,010	162,638	18,372
		臨時利益 ⑦	0	0	0
		計	14,541,036	12,715,563	1,825,473
	費用	営業 費用	医業費用	11,759,368	11,490,709
給与費			6,354,610	6,227,066	127,544
材料費			2,757,486	2,714,195	43,291
うち薬品費			1,506,570	1,461,067	45,503
うち診療材料費			1,187,477	1,190,014	▲ 2,537
経費			1,834,990	1,742,376	92,614
減価償却費			778,621	773,761	4,860
資産減耗費			3,810	3,023	787
研究研修費			29,853	30,289	▲ 436
一般管理費			534,878	547,009	▲ 12,131
うち給与費			445,139	454,261	▲ 9,122
小計 ②			12,294,246	12,037,718	256,528
営業外 費用		財務費用	93,793	124,002	▲ 30,209
		その他営業外費用	499,531	466,919	32,612
		小計 ⑤	593,324	590,921	2,403
	臨時損失 ⑧	0	138,381	▲ 138,381	
	計	12,887,570	12,767,020	120,550	
	【医業損益】 ①-②	▲ 2,342,067	▲ 2,280,839	▲ 61,228	
	【経常損益】 ⑥ (③+④)-(②+⑤)	1,653,466	86,924	1,566,542	
	【純損益】 ⑥+⑦-⑧	1,653,466	▲ 51,457	1,704,923	

## 【資本的収支】（税込）

（単位：千円）

区分	款	項	令和3年度決算 D	令和2年度決算 E	前年度対比 F
収入	資本的 収入	長期借入金	429,400	490,000	▲ 60,600
		運営負担金	0	0	0
		その他収入	147,945	158,784	▲ 10,839
		小計 ⑨	577,345	648,784	▲ 71,439
支出	資本的 支出	建設改良費	652,639	646,153	6,486
		償還金	1,174,541	1,115,863	58,678
		投資有価証券購入費	0	0	0
		小計 ⑩	1,827,180	1,762,016	65,164
	収支 ⑨-⑩	▲ 1,249,835	▲ 1,113,232	▲ 136,603	